

平成28年度行政事業レビューシート (厚生労働省)									
事業名	食品添加物、食品用器具・容器包装等の安全性確認の計画的推進事業			担当部局庁	生活衛生・食品安全部			作成責任者	
事業開始年度	平成20年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	基準審査課			山本 史	
会計区分	一般会計								
根拠法令 (具体的な条項も記載)	食品衛生法第10条、11条(添加物)、食品衛生法第18条、62条、食品安全基本法第24条(食品用器具・容器包装)			関係する計画、通知等	-				
主要政策・施策	-			主要経費	その他の事項経費				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	最新の科学的知見により、食品添加物等の規格を整備するとともに、食品及び食品用器具・容器包装等への化学物質の使用基準を設定・検証することにより、食品の安全性を確保する。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	食品添加物等の規格基準の設定・再評価のため、バイオテクノロジーの進歩を踏まえた化学物質の分析試験を実施し、使用及び流通実態の調査結果と併せ暴露量を推定し、制度設計を検討する。								
実施方法	直接実施、委託・請負								
予算額・執行額 (単位:百万円)			25年度	26年度	27年度	28年度	29年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	566	516	586	606			
		補正予算	-	-	-	-			
		前年度から繰越し	-	-	-	-			
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-			
		予備費等	-	-	-	-			
	計		566	516	586	606	0		
	執行額		503	513	540				
執行率 (%)		89%	99%	92%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
	-	-	成果実績	-	-	-	-	-	-
			目標値	-	-	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	-	-

定量的な成果目標の設定が困難な場合	定量的な目標が設定できない理由及び定性的な成果目標	定量的な目標が設定できない理由			定性的な成果目標と25～27年度の達成状況・実績					
		食品添加物の指定等は、指定等要請者(事業者)からの指定等要請に基づき指定等を行う制度となっていること、また、既存添加物の安全性評価については、安全性評価に関するデータ収集の状況によって、進捗状況が異なることから、定量的な成果目標として設定することは不可能である。				指定等要請者(事業者)からの要請に基づく食品添加物の新規指定の迅速化を目標に、平成25～27年度の各年度にそれぞれ、6, 8, 3品目の指定を行った。また、既存添加物の安全性評価数についても同様に迅速化を目標に、3, 2, 0品目の安全性評価を行った。				
事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 30 年度	
	必要な規格基準の設定のため、有識者による部会等での審議	食品添加物の指定等に向けた部会の開催頻度	実績	件	10	8	9	-	-	
			目標値	件	6	6	6	-	6	
			達成度	%	166.7	133.3	150	-	-	
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込		
	新規添加物の成分規格分析・検査の実施数		活動実績	件	7	4	3	-		
			当初見込み	件	-	-	-	-		
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込		
	一日摂取量調査を行った食品添加物数		活動実績	件	17	21	7	-		
			当初見込み	件	-	-	-	-		
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込		
	既存添加物等の変異毒性試験の実施数		活動実績	件	10	23	6	-		
			当初見込み	件	-	-	-	-		
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込		
	既存添加物等の反復投与毒性試験の実施数		活動実績	件	10	10	15	-		
			当初見込み	件	-	-	-	-		
単位当たりコスト	算出根拠			単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込		
	単位当たりコスト = X / Y X:「執行額(千円)」 Y:「活動実績(件)」		単位当たりコスト	百万円	11.4	8.8	17.4	19.5		
			計算式	X/Y	503,117/(7+17+10+10)	512,525/(4+21+23+10)	539,579/(3+7+6+15)	605,859/(3+7+6+15)		
平成28・29年度予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	28年度当初予算	29年度要求	主な増減理由						
	諸謝金	1								
	職員旅費	2								
	委員等旅費	1								
	庁費	2								
	食品等試験検査費	600								
	計	606	0							
政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの	政策	食品等の安全性を確保すること(施策大目標Ⅱ-1)								
	施策	食品等の飲食に起因する衛生上の危害の発生を防止すること(施策目標Ⅱ-1-1)								
	政策評価	測定指標	定量的指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標年度 30 年度
			国際汎用添加物については、指定手続を加速化することが必要であると求められ、「規制・制度改革に係る方針」(平成24年7月10日閣議決定)において、追加資料の収集に要する期間を除き、指定までおおむね1年程度を標準とするロードマップを策定・公表し、処理を行うこととした。添加物の指定がなされていない品目について、順次指定の作業を進めているところ、その達成率100%を目標値とする。	実績値	%	80	100	100	-	-
				目標値	%	100	100	100	-	100
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係									
	食品添加物は現代の食生活に必要な不可欠なものであるが、国民の食品添加物の安全に関する不安がある中で、食品安全委員会の食品健康影響評価を踏まえ、適切に有効性や安全性を確認し、食品添加物の安全性を確保することにつながる。									
	改革項目	分野:	-	-						
	アクション・プログラムとの経済	(第一階層) KPI	KPI (第一階層)		単位	計画開始時 - 年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
			成果実績	-	-	-	-	-	-	
目標値			-	-	-	-	-	-		
達成度			%	-	-	-	-	-		

関係	ン・財政再生プログラム (第二階層) KPI	KPI (第二階層)		単位	計画開始時	27年度	28年度	中間目標	目標最終年度	
					- 年度			- 年度	- 年度	- 年度
		成果実績	-	-	-	-	-	-	-	-
		目標値	-	-	-	-	-	-	-	-
達成度	%	-	-	-	-	-	-	-		
本事業の成果と改革項目・KPIとの関係										
-										
事業所管部局による点検・改善										
国費投入の必要性	項目			評価	評価に関する説明					
	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。			○	食品添加物は現代の食生活に必要不可欠なものであり、また食品用容器包装等に使用される化学物質の中には人体への毒性が懸念されているものもある。国民の食の安全に関する不安感が高まっている中、これらのリスク管理を行うために実施する本事業は、国民のニーズが高く、国費を投入しなければ事業目的が達成できない。					
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○	食品衛生法に基づき国が基準の設定等を行うために必要なデータの収集や設定した基準を継続的に検証する本事業は、国が実施すべきものである。					
事業の効率性	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。			○	最新の科学的知見により、食品添加物等の規格を整備するとともに食品及び食品用器具・容器包装等への化学物質の使用基準を設定・検証することで、食品の安全性を確保するため、優先度の高い事業となっている。					
	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			○	原則として、一般競争入札を利用することで、競争性を確保しながら支出先を選定している。なお、一者応札については、一部、特殊な検査機器のメンテナンスや特異性を有する毒性試験等の事業者が希少である事情があるものを除き、該当がない状況である。また、随意契約については、必ず2者以上から見積書を取り寄せ、より安価な者と契約を行っている。					
	一般競争入札、総合評価入札又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。			有						
競争性のない随意契約となったものはないか。			有							
事業の有効性	受益者との負担関係は妥当であるか。			-	-					
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。			○	一般競争入札による調達によりコスト削減に努めている。					
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			-	-					
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			○	本事業は添加物等の安全性試験及び新規指定などに必要な経費に限定されている。					
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			-	-					
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。			○	試験に用いる試薬の一括購入等を行い、試験の質を担保し、できる限りのコスト削減に努めている。					
	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。			○	食品添加物の指定等に向けた部会の開催については、目標を上回る頻度で開催することができており、成果目標に見合ったものとなっている。					
関連事業	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			○	最新の科学的知見に基づき試験等を実施しており、実効性の高い手段となっている。					
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			-	-					
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			○	安全性の評価や一日摂取量調査については、その結果をホームページで公表している。					
点検・改善結果	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)			-	-					
	所管府省・部局名	事業番号	事業名							
点検結果	本事業の調査結果は、規制対象物質に対し規格基準を設定するための重要なデータであり、コーデックス委員会等の国際会議及び薬事・食品衛生審議会の審議において使用されるものでもあるため、適正な内容であるよう努めている。平成27年度は、本事業の結果を踏まえて薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会添加物部会での議論を経て新たに添加物3品目が指定された。また、一日摂取量調査の報告については添加物部会にて報告し、既存添加物の安全性評価検討については調査で得られたデータに基づいて検討を行ったところであり、本事業は事業目的に沿って適切に行われていると考える。									
改善の方向性	当該事業は食の安全確保のために必要不可欠な事業であるため、大幅な予算削減は不可能であるが、試験に用いる試薬の一括購入等を行い、試験の質を担保し、できる限りのコスト削減に努めているところである。									

外部有識者の所見

行政事業レビュー推進チームの所見

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

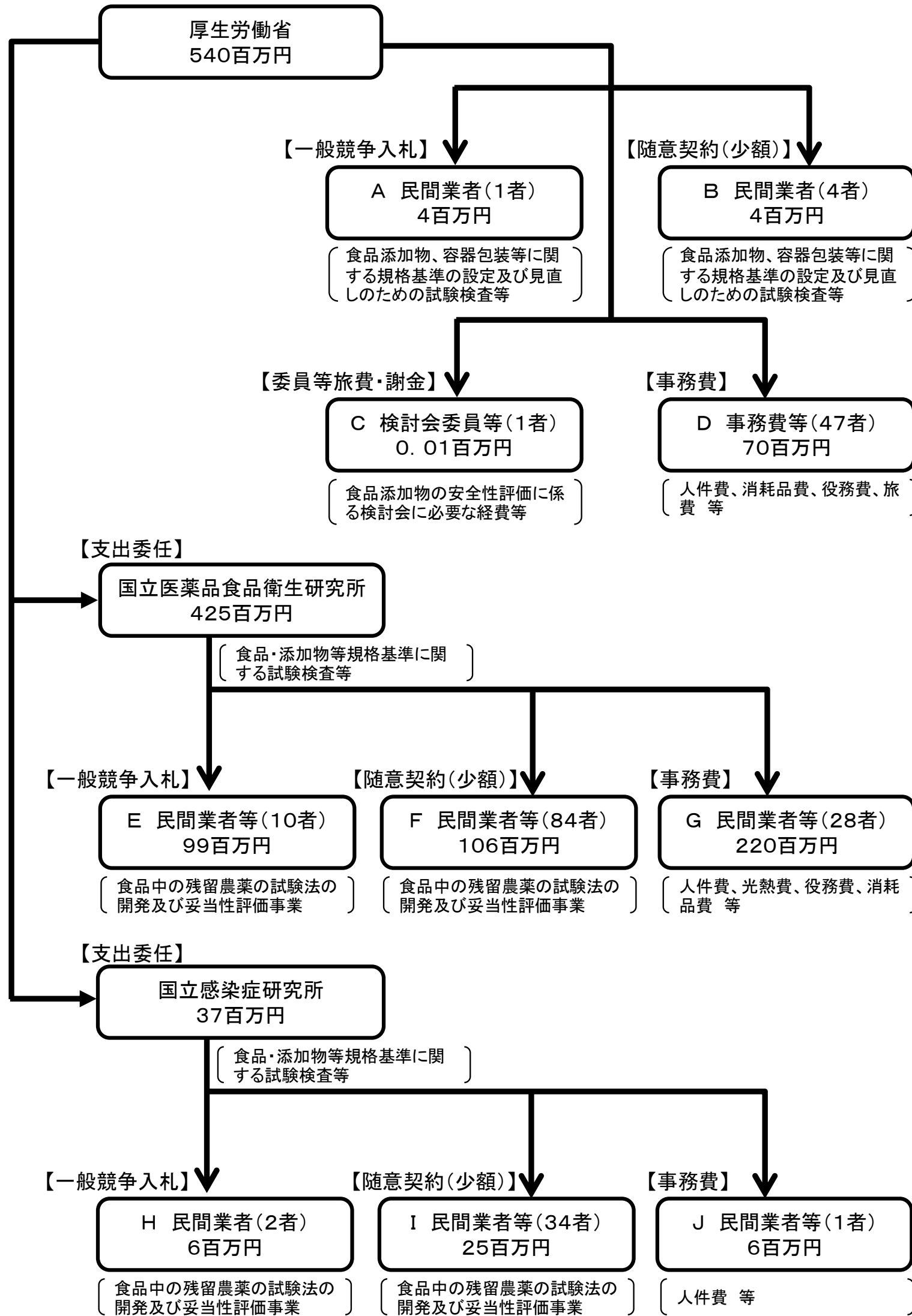
備考

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年度	328	平成23年度	298	平成24年度	257	
平成25年度	301	平成26年度	313	平成27年度	326	

※平成27年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)



A.JFEテクノリサーチ(株)			B.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
役務費	食品用途におけるナノテクノロジー安全対策調査事業	4		100万円以上の支出該当なし	
計		4	計		0
C.			D.資金前渡官吏		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	100万円以上の支出該当なし		人件費	給与・賞与	62
計		0	計		62
E.(株)ボゾリサーチセンター			F.(株)バイオテック・ラボ		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
役務費	指定添加物の安全性に関する試験(ジメチルスルフィドに関する~毒性試験)一式	7	消耗品費	ACQUITY UPLC BEH C18 1.7um ~ 1点 他60件	13
役務費	指定添加物の安全性に関する試験(1,3,5-ウンデカトリエン~毒性試験)一式	7			
役務費	指定添加物の安全性に関する試験(2-フランメタンチオール~小核試験)一式	2			
役務費	指定添加物の安全性に関する試験(5-ヘキセニル~に関する小核試験)一式	2			
計		18	計		13
G.資金前渡官吏			H.(株)チヨダサイエンス		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	給与・賞与	101	消耗品費	バイオロジカルセーフティキャビネット	3
			役務費	3130 Advanced Repair Package点検業務	2
			消耗品費	バイオマルチクーラー他3件	0.3
計		101	計		5.3

費目・使途
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	JFEテクノリサーチ(株)	4010001090119	食品用途におけるナノテクノロジー安全対策調査事業	4	一般競争入札	2	63%	-

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(公財)日本食品化学研究振興財団	7120905004556	アルミニウム含有添加物の使用基準見直しのための安全性に係る調査	1	随意契約(少額)	-	100%	-
2	(公財)日本食品化学研究振興財団	7120905004556	国際汎用添加物「酸性リン酸アルミニウム」等の新たな使用基準案に基づく摂取量評価に係る調査	1	随意契約(少額)	-	100%	-
3	(一財)日本食品添加物協会	5010005022273	食品分類に関する比較・検討調査	1	随意契約(少額)	-	100%	-
4	日本香料工業会	-	諸外国における香料の規制等に関する調査	0.8	随意契約(少額)	-	100%	-
5	富士テレコム(株)	6011401007346	添加物関係評価資料の電子媒体変換業務	0.4	随意契約(少額)	-	100%	-

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	個人A	-	食品添加物安全性評価検討会出席謝金 他1件	0	-	-	-	-

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	資金前渡官吏	-	給与・賞与	62	-	-	-	-
2	中央法規出版(株)	1200001003377	法規関係書籍 一式	1	随意契約(少額)	-	100%	-
3	(株)ぎょうせい	1010001100425	法規関係書籍 一式	1	随意契約(少額)	-	100%	-
4	丸の内新聞事業協同組合	1010005001594	法規関係書籍 一式	1	随意契約(少額)	-	100%	-
5	(株)時事通信社	7010001018703	法規関係書籍 一式	1	随意契約(少額)	-	100%	-
6	キャンノンマーケティングジャパン(株)	5010401008297	複写機の保守及び物件に必要な消耗品の供給	1	随意契約(少額)	-	100%	-
7	個人A	-	イタリア包装機構主催国際シンポジウム等出張旅費 他3件	0.5	-	-	-	-
8	(株)紀伊國屋書店	4011101005131	外国書籍 一式	0.4	随意契約(少額)	-	100%	-
9	(福祉)友愛十字会友愛書房	3010905000792	外国書籍 一式	0.4	随意契約(少額)	-	100%	-
10	個人B	-	国際短期摂取量推定(IES TI)の見直しに関する会合出張旅費	0.4	-	-	-	-

E

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)ボゾリサーチセンター	7011001043906	指定添加物の安全性に関する試験(ジメチルスルフィドに関する～毒性試験)一式	7	一般競争入札	2	97.6%	
2	(株)ボゾリサーチセンター	7011001043906	指定添加物の安全性に関する試験(1,3,5-ウンデカトリエン～毒性試験)一式	7	一般競争入札	2	93.8%	
3	(株)ボゾリサーチセンター	7011001043906	指定添加物の安全性に関する試験(2-フランメタンチオール～小核試験)一式	2	一般競争入札	5	43.6%	
4	(株)ボゾリサーチセンター	7011001043906	指定添加物の安全性に関する試験(5-ヘキセニル～に関する小核試験)一式	2	一般競争入札	5	43.6%	
5	島津サイエンス東日本(株)	7010501032617	HPLC/PDA分取システム 1式	6	一般競争入札	2	80.1%	
6	島津サイエンス東日本(株)	7010501032617	高速液体クロマトグラフ 1式	6	一般競争入札	2	90.7%	
7	島津サイエンス東日本(株)	7010501032617	ガスクロマトグラフ 1式	3	一般競争入札	2	96.9%	
8	(株)池田理化	3010001010696	蛍光顕微鏡(株式会社キーンズ製 BZ-X700) 1式	7	一般競争入札	2	100%	
9	(株)池田理化	3010001010696	蛍光分光光度計 1式	4	一般競争入札	2	100%	
10	(株)池田理化	3010001010696	全有機炭素計(湿式酸化型) 1式	3	一般競争入札	3	92.4%	
11	(株)バイオテック・ラボ	5010601020795	超高压液体クロマトグラフ 1式	5	一般競争入札	4	99%	
12	(株)バイオテック・ラボ	5010601020795	リアルタイムPCR装置 1式	5	一般競争入札	2	99.3%	
13	(株)バイオテック・ラボ	5010601020795	DNAマイクロアレイ解析システム保守 1式 1ヶ年	2	一般競争入札	1	100%	
14	(公財)食品農医薬品安全性評価センター	1080405006328	指定添加物等の安全性に関する試験(フルフラール～遺伝子突然変異試験)一式	6	一般競争入札	1	98.7%	
15	(公財)食品農医薬品安全性評価センター	1080405006328	指定添加物等の安全性に関する試験(ラズベリーケトン～遺伝子突然変異試験)一式	6	一般競争入札	2	98.7%	
16	アジレント・テクノロジー(株)	4010101000191	誘導結合プラズマ質量分析計 1式	10	一般競争入札	2	100%	
17	(株)DIMS医科学研究所	8180001082987	指定添加物の安全性に関する試験(アセトアルデヒドジエチル～毒性試験)一式	7	一般競争入札	2	88.1%	
18	(株)東レリサーチセンター	5010001051549	食品用器具・容器包装の製造管理等に関する実態調査 1式	6	一般競争入札	2	59.4%	
19	(株)帝国理化	3010001050750	マルチモードプレートリーダー(TriStar2 LB942) 1式	4	一般競争入札	2	100%	
20	(株)チヨダサイエンス	7010001023050	パラフィン包埋ブロック作製装置 1式	2	一般競争入札	2	96.9%	

F

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)バイオテック・ラボ	5010601020795	ACQUITY UPLC BEH C18 1.7um~ 1点 他60件	13	随意契約 (少額)	-	100%	-
2	(株)池田理化	3010001010696	0.2ml 8-Strip PCR Tube with~ 1点 外1点 他89件	12	随意契約 (少額)	-	100%	-
3	尾崎理化(株)	2021001016122	0030 089.456 コンビチップアドバンス5.0ml~ 2点 他140件	11	随意契約 (少額)	-	100%	-
4	島津サイエンス東日本(株)	7010501032617	038-00158-11 バイアル 376740-BS 1点 他10件	8	随意契約 (少額)	-	100%	-
5	(一財)日本食品分析センター	3011005000295	HEDP(新規指定添加物)2製品の鉄の測定 一式 他8件	6	随意契約 (少額)	-	100%	-
6	岩井化学薬品(株)	8010001036745	ABCAM Glypican 3 antibody~ 1点 外3点 他8件	4	随意契約 (少額)	-	100%	-
7	NREG東芝不動産(株)	4010401019254	桜新町社屋賃貸借 1式	4	随意契約 (少額)	-	100%	-
8	(株)DIMS医科学研究所	8180001082987	指定添加物の安全性に関する試験(2-(4-メチル-5~反復投与毒性試験)一式 他1件	4	随意契約 (少額)	-	100%	-
9	(株)伊藤サプライ	2010901001143	Adobe Acrobat Standard DC 2015 日本語版 1点 他41件	3	随意契約 (少額)	-	100%	-
10	(株)高長	4010501007398	8-OHdG測定前処理試薬セット 2点 外19点 他9件	3	随意契約 (少額)	-	100%	-

G

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	資金前渡官吏	-	給与・賞与	101	-	-	-	-
2	東京電力(株)	1010001008825	電気料	46	随意契約 (その他)	-	100%	-
3	Elsevier B.V.	3010401004372	サイエンス・ダイレクトの利用 1ヶ年	14	随意契約 (少額)	-	100%	-
4	WDB(株)	4010001143256	試験研究業務等のための検査補助員雇い上げ	13	随意契約 (少額)	-	100%	-
5	東京ガス(株)	2010401079028	ガス料	13	随意契約 (その他)	-	100%	-
6	東京都水道局	8000020130001	水道料	9	随意契約 (その他)	-	100%	-
7	(株)リクルートスタッフィング	4010001032038	試験研究業務等のための検査補助員雇い上げ	8	随意契約 (少額)	-	100%	-
8	(株)紀伊國屋書店	4011101005131	外国雑誌 1式	4	随意契約 (少額)	-	100%	-
9	ユサコ(株)	2010401030329	外国雑誌 1式	3	随意契約 (少額)	-	100%	-
10	(一社)化学情報協会	3010005016764	アメリカ化学会 (SciFinder) 利用 1式 1ヶ年	3	随意契約 (少額)	-	100%	-

H

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)チヨダサイエンス	7010001023050	バイオリジカルセーフティキャビネット	3	一般競争入札	1	100%	-
2	(株)チヨダサイエンス	7010001023050	3130 Advanced Repair Package点検業務	2	一般競争入札	2	100%	-
3	(株)チヨダサイエンス	7010001023050	バイオマルチクーラー他3件	0.3	一般競争入札	2	100%	-
4	岩井化学薬品(株)	8010001036745	オートクレーブ他8件	1	一般競争入札	3	98.6%	-
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載							<input checked="" type="checkbox"/> チェック	

費目・用途 （「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と用途 の双方で実情が 分かるように記 載）	I.岩井化学薬品(株)			J.資金前渡官吏		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	消耗品費	FUGENE HD Transfection～外4点 他24件	5	人件費	給与・賞与	6
	計		5	計		6

別紙3

I

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)池田理化	3010001010696	10X TBE Buffer 1L 外1点 他28件	5	随意契約 (少額)	-	100%	-
2	(国研)農業・食品産 業技術総合研究機 構	7050005005207	E型肝炎ウイルス(HEV)の 熱抵抗性に係る試験	5	随意契約 (その他)	-	100%	-
3	岩井化学薬品(株)	8010001036745	FuGENE HD Transfect ion~外4点 他23件	4	随意契約 (少額)	-	100%	-
4	(株)豊島製作所	1030001070947	96wellマイクロプレート(平 底) 外1点 他11件	3	随意契約 (少額)	-	100%	-
5	理科研(株)	9180001033403	BUGBUSTER 10X 外 1点 他16件	2	随意契約 (少額)	-	100%	-
6	(株)チヨダサイエン ス	7010001023050	容量可変ピペット外2点	1	随意契約 (少額)	-	100%	-
7	堀内電機(株)	5012701000933	ソフトウェア 外1点	1	随意契約 (少額)	-	100%	-
8	(株)薬研社	8040001007537	イルミナ ScriptSep v2 RNA-Seq~Kit	1	随意契約 (少額)	-	100%	-
9	(株)雄誠堂	4011101021632	トナーカートリッジ 外8点 他5件	0.5	随意契約 (少額)	-	100%	-
10	本道産業(株)	9011101021181	液体窒素セルファー(120 L)2基 他14件	0.5	随意契約 (少額)	-	100%	-

J

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	資金前渡官吏	-	給与・賞与	6	-	-	-	-